広報うちこ

UCHIKO 7

July 2018
vol.249

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

◉COVER

地域で育む農業と食への興味

まちなかの子どもたちの稲作体験

◉特集

大空（そら）と涼介（りょうすけ）の自由研究

—トンボ博士を目指す夏休み—

ぼくの夢　わたしの夢

在永（ありなが）　智貴（ともき）くん　大瀬小学校６年（本町１）

笑顔の力で患者の不安を和らげる優しい薬剤師になりたい

４月の修学旅行では、他の学校と合同の「内子連合」でした。大瀬小は同級生の男子が少ないので、他の学校の男子と仲良くなれてうれしかったです。その後も、学校の行事で再会するなど、新しい友達ができた修学旅行は、とてもいい思い出です。

僕の夢は薬剤師です。病院で薬を出してもらうとき、笑顔で分かりやすく説明してくれる人がいました。その優しさのおかげで、病気で不安になっている気持ちが和らぎました。「この人は誰だろう」と気になり、母に尋ねて薬剤師という仕事を知りました。図書室で調べると、薬剤師には薬の説明以外にもたくさん仕事があることが分かりました。夢をかなえるには、大学までしっかり勉強しないといけません。だから今、自主勉強を頑張っています。将来は子どもからお年寄りまで、優しく笑顔で分かりやすい対応ができる薬剤師になりたいです。

CONTENTS　目次　　UCHIKO vol.249　　広報うちこ2018年7月号

2　ぼくの夢 わたしの夢／目次

3　特集　大空と涼介の自由研究―とんぼ博士を目指す夏休み―

10　まちのニュース　内子町自治会対抗決勝大会／映画「ソローキンの見た桜」撮影 他

12　うちこ往来　建設業組合ボランティア事業／泉谷で米作りが始まる　他

14　みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!!　他

18　図書館へ行こう

19　ゆうてぃあ　Vol.207

20　内子町職員採用試験

22　町からのお知らせ　特別支援教育セミナー／内子の夏祭り　他

26　くらしの情報　前進座公演／消防職員募集／元気わくわく川まつり　他

30　健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医

32　住人十色

COVER
―― 表紙の写真 ――

◉５月から６月にかけて、内子町内各地で田植えの風景が見られます。写真は６月16日、廿日市自治会が行った稲作体験活動の様子です。市街地周辺の田んぼが減っているので、子どもたちに米作りを体験させて農業や食への興味を育みたいと、３年前に始まりました。10月には稲刈り、12月には餅つきをして、農業を通じて世代間の交流を楽しむそうです。

特集

大空と涼介の自由研究

――トンボ博士を目指す夏休み――

夏休みの宿題の定番といえば「自由研究」という人が多いのではないでしょうか。「大変だったな」と、子ども時代を思い出す人もいることでしょう。

大変な宿題ですが、得ることはたくさんあります。

今回の特集は、トンボに情熱を注ぐ二人の少年が主人公。「自由研究を頑張って、トンボ博士を目指したい」と意気込んでいます。

自由研究を通して、「なぜ」「どうして」といった不思議を解決していくには、お父さんやお母さん、大人の協力も大切です。

そして、不思議を解決する喜びは、子どもたちの成長へとつながります。

夏の季節になると、ふと思い出す――。そんな自由研究に、親子で取り組んでみませんか。

自由研究ってどうやるの？

セミやトンボなどの調査をする松田久司（ひさし）さんは、自由研究は難しいけれど、その経験が将来の役に立つと言います。松田さんに自由研究の仕方やヒント、意義などを聞きました。自由研究でトンボを調べたいという源田大空（そら）くんと黒田涼介（りょうすけ）くんの取り組みを参考に、大まかな流れをお伝えするので、夏休みにはぜひ、親子で自由研究に挑戦してみてください。

自由に研究すればいい

自然観察指導員の松田久司さんは「自由研究は自分が不思議に思ったことを、自分で解決する喜びを感じられる」と、その醍醐味を語ります。興味があることを、能力に合わせてテーマを決めるので、子どもたちの自主性を育むことにもつながります。

「大人の考え方に当てはめる必要はない。子どもの自由な発想こそに面白さがあるので、自由に研究してほしい。子どもたちの自信にもなるので、夏休みの課題は自由研究に挑戦して」と勧めます。

「不思議」が出発点

「とにかく不思議に思うことを紙に書いてみる。そして、その中で一番に面白いと思うことをテーマにしたらいい」とアドバイスする松田さん。「どういう実験や観察をすれば、その不思議なことに迫れるのか、自分で調べたりまとめたりする経験が大切。不思議や疑問の解決は、学びの出発点」と言います。

保護者の関わり方が大切

自由研究は難しい課題ですが、保護者の関わり方も重要です。「お父さんやお母さんが中心になって取り組んだらダメでしょう」と笑いながら、「いい研究結果を得ることよりも、その過程に意味がある。でも、子どもだけでは行動範囲が限られたり、時間の予測ができなかったりするので、サポートは必要。いい距離感で見守って、やる気を引き出してあげて」とコツを教えてくれました。

目指せ、トンボ博士

松田さんはトンボ観察会で講師を務めているので、大空くんと涼介くんとは知り合い。「トンボは面白い題材。飛び方の不思議に迫るのか、産卵の不思議に迫るのか――。二人とも本当にトンボが好きなので、どんな自由研究になるのか、今から楽しみ。いろんな不思議に出会って、解決して、トンボ博士になってほしい」とエールを送ります。

トンボ博士を目指す源田大空くん（前列左：小田小５年）と黒田涼介くん（同右：小田小４年）は、夏休みの自由研究を充実させるために、トンボに詳しい松田さん（後列：右）と内子町の上石富一さんの二人に協力してもらうことに――。夏休み前にトンボの不思議を探しに出掛けました

自由研究の流れ

自由研究は、①きっかけを探す②テーマを決める③計画を立てる④研究する（実験・観察など）⑤まとめる――　という流れでするのが基本です。６月17日、二人は自由研究のテーマを探すために五十崎地域・上池に行きました。実際の研究は夏休みに始まりますが、それまでの取り組みを流れに沿って見てみましょう。

「第１回トンボ観察会」で出会った、松田さんと大空くん。トンボを好きになるきっかけとなった

1　きっかけを探す

「なぜその研究をしようと思ったのか」というきっかけが、自由研究ではとても大切です。スポーツや食べ物、動植物など興味のあることや好きなことから、不思議に思うことや気になることを見つけましょう。そうすることで、より楽しくより積極的に取り組めます。

大空くんは、たくさんのトンボに出会ったことがきっかけで、より希少なトンボを探したい。涼介くんはトンボを捕まえようとしたとき、上手く逃げられたことがきっかけで、なぜあのような飛び方ができるのかを知りたい、と思ったそうです。

2　テーマを決めて下調べをする

興味を持った題材が見つかったら、調べたいことを具体的に決めていきましょう。例えば大空くんの「希少なトンボを探したい」の場合なら、「幻のミナミヤンマに会いたい」とか、「内子のナニワヤンマは消えたのか」などのテーマが考えられます。

具体的なテーマが思い浮かんだら、何をどのように調べたらいいかを考えます。図書館などに行って、本で下調べをしたり、先生や家の人などに聞いたりして、テーマが自由研究にふさわしいか、無理がないかを確認しましょう。

観察の際には、常に図鑑を持ち歩く大空くん

3　計画を立てる

17日の場所や道具は大人と相談して決定

下調べが終わったら、次は計画を立てましょう。どんな自由研究の内容になるのかをイメージして、準備しなければならない道具や材料、記録の取り方を考えておくことが大切です。

大空くんは下調べで、ミナミヤンマが高知県に行かないと見られないことが分かっているので、実現するには家族の人と一緒に計画することが必要です。涼介くんの場合は、トンボが逃げる瞬間をカメラやビデオで撮ることなどが考えられます。計画については大人に相談するのが一番。安全の確保についても一緒に考えましょう。

4・5　研究・まとめ（夏休みへ）

実験したり、観察したり、研究の方法はテーマによってさまざまです。大空くんは昨年もトンボの自由研究をしました。そのときはトンボを捕まえて観察し、スケッチを描いて標本も作りました。観察する場合は、いつ・どこで・どのようにしたか、また使った道具なども記録しましょう。最後に結果や感想を書いてまとめてみましょう。

昨年、大空くんが取り組んだ自由研究

2 1

3

1_草むらに紛れていたトンボを指し示す上石さん　2_まっ赤なベニトンボ。もともと内子町にはいなかった移入種で、地球温暖化の影響で南方の暖かい地域から生息域が北上している　3_トンボを網から虫籠へ入れる。夢中になって作業をする涼介くん

＼きっと／

夏が来るたび、思い出す——

トンボ探しに、いざ上池へ

6月17日、大空くんと涼介くんはトンボの自由研究のため、五十崎地域にある上池へ出掛けました。多くのトンボが生息しているので、観察に適しています。「珍しいトンボに出会えるかも」と二人の期待が高まります。小田地域からは車がないと来られないため、

9

8

7

10

7_上池に向かう子どもたち。ワクワクが止まらない　8_捕まえたトンボを確認する松田さん　9_自宅の周りには生息しないオオシオカラトンボを捕まえた涼介くん　10_トンボが傷つかないように、指と指で優しく羽を挟んで観察

4_上池の全景　5_本来はオスとメスの２匹が交尾のために連結するが、写真は３匹が連結飛行。滅多に見られない不思議な光景で、理由は松田さんも分からないらしい
6_初めて捕まえたヤマサナエを見つめる大空くん

この日は松田さんと上石さんが保護者です。

夢中に遊んで学ぶ――

二人は捕まえたトンボを図鑑で調べたり、分からないときは松田さんと上石さんに確認してもらいながら観察していました。また上石さんの協力で、飛んでいるトンボを写真に納めました。結局、大空くんが探している希少なトンボは見つけられませんでしたが、たくさんの学びと発見がありました。二人は「今日は楽しかった」「家族に教えたいことがたくさん」と夢中で話していました。

自由研究が夏の思い出に

大空くんの父・耕一郎（こういちろう）さんは「昨年、トンボの自由研究を手伝った。息子と網を持って走ることなんてめったにないので、いい思い出になった」と笑います。

家族の協力を得ながら、自分の力で頑張った自由研究は、きっと夏が来るたびに思い出すような、大切な経験と思い出になるに違いありません。

11_ハラビロトンボを網から慎重に取り出す大空くん。この日は８種類・20匹のトンボを捕まえた
12_糸のように細い体をしたキイトトンボ。体の黒いクロイトトンボもいた　13_上池のビオトープの周りを、トンボを探しながら歩く。二人にとっては大切な夏の思い出

自由研究で夏休みを もっと楽しく、もっと広く、もっと深く

小田小学校校長
吉岡　宏之（ひろゆき）さん

自分が納得できれば、それでいい
満足感は新たな探求心を生み、
その繰り返しが子どもを成長させる

自己満足が成功の証

自由研究の成功は、ずばり「自己満足」です。優れたものを表彰するコンクールで、評価してもらえる自由研究もあります。ですが、小学生の間は自分が好きなことを研究して、自分自身が納得できる結果であれば、それはいい研究だったと言えるでしょう。そのとき得られた満足感は、新たな探求心や意欲を生み、子どもたちの成長につながっていきます。

学びの機会をつくる

自由研究は自分自身が不思議に思うことに取り組みますが、子どもたちだけでは気付けないこともあります。大人たちが考える機会をたくさん与えてあげることで、子どもたちの学びに広がりや深みが生まれます。「じゃあ、あれはどうかな」「これはどうかな」と、子どもに考える機会をつくってあげてください。

例えば今年、小田小学校の児童玄関の上に、ツバメが巣

黒田涼介くんの父
黒田　淳一（じゅんいち）さん

子どもの興味があることを応援する

トンボ以外にも生き物全般が好きな息子は、昨年の自由研究で海に生息する魚の種類について調べていました。海ですので、もちろん子どもだけでは研究は進まなかったと思います。それでも、せっかく本人が興味を持ったことなので、応援しようと思いました。

具体的には、水族館に連れて行って解説版を一緒に読んであげたり、魚の写真を撮影してあげたりしました。そこから先については、本人の自主的な取り組みを尊重したかったので、見守るようなかたちで応援していました。

今年はトンボの自由研究をしたいそうなので、私も昨年の経験を生かしながら上手に関わりたいです。

トンボ博士を目指して、頑張れ大空くん、涼介くん

私もトンボが好きで、大空くんと一緒に、トンボ観察に行ったことがあります。昨年からトンボを好きになったとは思えないほど、詳しくて驚きました。涼介くんも積極的に観察会に参加しています。本当にトンボが好きなことが伝わってきます。この夏はトンボ博士を目指して、自分が納得できる研究ができるよう頑張ってほしいと思います。

親が考える機会をつくったり相談に乗ったり、解決への道筋を示したりする、不思議が不思議のままで終わらないよう、子どもたちを支えてあげてほしいです。

を作りました。卵からひながかえった後、玄関先に落ちていた小さな卵の殻を拾い上げ、それを子どもたちがよく通る玄関に展示しました。児童は殻の大きさと巣の中にいるひなの大きさとを比べながら、ツバメの成長を感じ取っています。こういった経験は、子どもたちに新たな気づきをもたらしてくれます。

最後に夏休みの自由研究の意気込みを聞きました

やりたいことが見つかった

黒田　涼介（りょうすけ）くん

大空くんが昨年取り組んだ自由研究が、学校に展示してありました。僕もトンボが好きなので、とても憧れました。それを見たときから「次はトンボをテーマに自由研究をしよう」と決めていました。

僕はやっぱり、トンボを捕まえることが面白くて好きです。トンボ観察のとき、目の前を何度もギンヤンマが飛んで行きました。何度挑戦しても捕まえられなくて、とても悔しかったです。松田さんと上石さんから、ギンヤンマの縄張りを行き来する習性や捕まえるこつを教えてもらえました。自由研究では、トンボの飛び方の特徴を調べて、たくさんトンボを捕まえてみようと思います。

お父さんと二人三脚

源田　大空（そら）くん

昨年の自由研究は、お父さんに協力してもらいました。お父さんも一緒に調べてくれたり採取してくれたり、トンボに詳しくなって、うれしかったです。

僕は、絶滅危惧種や希少種に興味があります。トンボ観察をしたときには見つけることができなかったので、少し残念でした。観察した６月は、ちょうど夏のトンボが羽化を始めるころだったので、まだ飛んでいなかったのかなと思いました。でも逆に、夏休み中は夏のトンボにターゲットを絞って観察できるということです。今一番興味があるミナミヤンマもその一つです。観察するには高知県まで行かなければいけないので、今年もお父さんに相談しようと思います。

平岡自治会が大会4連覇
「内子町自治会対抗決勝大会」

「内子町自治会対抗決勝大会」が6月3日に行われ、レクバレーは平岡自治会、ソフトボールは小田自治会が優勝しました。

レクバレーは城の台体育館で行われ、各自治センター管内代表の10チームが出場しました。予選リーグを勝ち上がった、平岡自治会と廿日市自治会が対戦し、2―0で平岡自治会が勝利。見事、4連覇を達成しました。

ソフトボールは内子運動公園で行われ、8チームが出場。暑さに負けない熱い試合を繰り広げました。決勝戦では、2試合を大差で勝ち抜いた、小田自治会と石畳自治会が対戦。1回表に石畳自治会が5点を先取しましたが、5回までに小田自治会が得点を重ねて同点に――。最終回にサヨナラヒットで小田自治会が優勝をつかみ取りました。

1

2

1.2_ 優勝した小田自治会（上）と平岡自治会の皆さん

火点の的へ向けて放水する満穂分団第1部の選手

消防団員の消火技術と団結力
長期間の練習成果を大会で披露

「愛媛県消防操法大洲喜多地区大会」は6月3日、大洲市で開かれ、内子町からは6チームが出場しました。

同大会では、ポンプやホースの操作の正確さや火点に見立てた的を倒すまでの時間などを競います。内子分団第2部がポンプ車の部で準優勝するなど、練習の成果を十分に発揮しました。ポンプ車の部・指揮者で最優秀選手となった稲月辰也（たつや）さんは「役目を果たせてよかった。長い期間、支えてくれた署員や団員の皆さんに感謝の気持ちでいっぱい」と語りました。

学と社会性を身に付けて――
宇梶さんが中学生へメッセージ

「内子町青少年健全育成講演会」（内子町教育委員会主催）が5月29日、共生館で開かれ、内子町内の中学生や関係者など、約560人が参加しました。

今年は俳優の宇梶剛士（たかし）さんが「転んだら、どう起きる？」と題して登壇。

「若い皆さんは未来の希望の種。勉強ばかりしろとは言わないけれど、間違った情報に騙されないために『学』は大切。いつも人から見られていることを意識して、社会性を身に付けてほしい」と中学生にメッセージを伝えました。

優しくゆっくりとした口調で、中学生に語りかける宇梶さん

町の繁栄の礎となった製蝋業
生産工程を中学生が体験学習

内子中学校（片岡俊二（しゅんじ）校長）の3年生79人を対象とした「蝋搾り体験」が6月8・15の両日、木蝋資料館上芳我邸で行われました。

生徒たちは八日市護国地区町並保存会有志の皆さんの説明を聞きながら、ハゼの実を分離するカラサオや、実を細かな粉にするダイカラウスなど、昔の道具を使って蝋搾りを体験しました。

山本葵（あおい）さんは「木蝋の歴史を初めて知った。手作業の工程を体験して、昔の人たちの知恵と労力はすごいと実感した」と感想を話しました。

カラサオの使い方を教えてもらい、実践する生徒の皆さん

フランスの日本酒コンクールで
酒六酒造がプラチナ賞を受賞

フランスの日本酒コンクール「クラマスター」の審査がこのほど行われ、酒六酒造㈱の京ひな内子座と京ひな七星剣がプラチナ賞を受賞しました。

同コンテストは29年から開催され、今回で2回目。フランス人のソムリエやレストラン関係者などが審査委員を務めます。

代表取締役の武知直之（なおゆき）さんは「『内子座』は創建100周年に合わせて開発した酒。町のシンボルを知ってもらう機会になるので、受賞はうれしい。これをきっかけに、輸出にもさらに力を入れたい」と喜びました。

受賞した「内子座」「七星剣」を持つ武知直之さん（左）と美佳さん

映画「ソローキンの見た桜」
町民など51人がエキストラで参加

来春公開される映画「ソローキンの見た桜」の撮影が6月4～17日、内子町内で行われました。

この映画は南海放送オリジナルラジオドラマを映像化するもので、日露戦争中、松山市に設置された「捕虜収容所」を舞台に、日本人女性とロシア軍少尉の捕虜とが織りなす愛の物語です。

17日は内子座で撮影が行われ、内子町民を中心に51人がエキストラとして参加。戦争が終わり、捕虜から解放されたロシア兵たちを歓迎する「友好の夕べ」というイベントのシーンに挑みました。

同映画製作委員会内子座サポーターの徳田幸治（こうじ）さんは「こだわりの映像づくりに感動。明治時代にタイムスリップしたみたいで面白かった。上映が地域の活性化につながれば」と期待しました。

1_衣装やセットでいつもと違う雰囲気の内子座
2_明治時代の人々を演じるエキストラの皆さん

里山の農業を五感で学ぶ 天神小が田植え体験活動

天神小学校（井伊重昭校長）の４年生24人は５月22日、恒例の田植え体験活動を行いました。最初に、棚田を提供している上岡満榮さんが、苗の植え方などを説明。児童たちは水と土の感触を楽しみながら田植えをした後、棚田米のおにぎりを食べて、里山の農業を満喫していました。上岡さんは「初めての子も多かったけれど、みんな上手に植えとる」と目を細めました。

上岡さんの教えのとおり、５～６本の苗を植える児童

日頃の練習成果を堂々と―― 町文化協会の各支部が芸能発表会

内子町文化協会の芸能発表会は、内子支部が５月20日に内子座で、五十崎支部が６月３日に共生館で開かれました。延べ32団体・約320人が出演。和太鼓や琴の演奏、踊りやカラオケなど、多彩な演技と演出で観客を魅了しました。五十崎支部では、井口象亭会長の書や山田清昭支部長の版画が当たるお楽しみ抽選会などもあり、多くの人が伝統芸能や芸術を満喫していました。

水心流弘道館の子どもたちが舞う「富士山」

プロの技術で町に貢献 建設業組合の組合員がボランティア

内子町建設業組合（西渕菊寿組合長）のボランティア事業が６月２日、内子町内の小中学校などで行われました。職人の技術で町に貢献しようと30年以上も続く活動で、今年は組合員33人が参加。施設や設備を修繕しました。立川小学校の西岡秀喜校長は「防犯や児童の安全の確保につながる修理をしてもらった。プランターの棚も直って、たくさんの花が咲かせられる」と喜びました。

立川小学校の屋外倉庫を修繕する組合員

ホタルはいつ、どんなところを飛ぶのかな 石畳地区・麓川でホタルの観察会

「石畳ホタル観察会」（うちみづネット他主催）は６月９日、石畳自治会館で開かれました。町内の子どもたちなど約40人の参加者は、石畳を思う会の大木雄さんからゲンジボタルが減った原因や、同会のホタルを守る活動の話を聞いた後、麓川でホタルが飛ぶ様子を観察しました。風のない絶好の観察日和で、次々と増えて飛び交うホタルの姿に、驚きと喜びの声が上がっていました。

ホタルの雄と雌の見分け方を教わる小学生

緑のグラデーションと新緑のトンネルを楽しむ

新緑の美しさと気持ちよさ、春の小田深山ウォークで感じよう

爽やかな新緑を楽しむ「第６回春の小田深山ウォーク」が６月24日、小田深山で開かれました。町内外から71人が参加。気持ちのいい日差しと風を感じながら、14キロのコースを約３時間かけて歩きました。俳句コンテストもあり、審査員の小西昭夫先生は「美しい新緑などを写真に撮るのもいいけれど、言葉でシャッターを切る俳句にも挑戦して」と呼び掛けていました。

カブスカウト隊は「おおきなかぶ」の劇を披露

日々の善行を積み重ねて20年――ボーイスカウト内子第１団が記念式典

「日本ボーイスカウト内子第１団発団20周年記念式典」が６月24日、内子自治センターで開かれました。まず育成会長の稲本隆壽町長が「20年間、積み上げてきたことが、これから花開き始める。より高く・広く・深く、発展してほしい」とあいさつ。その後、各隊が手旗信号などの活動を紹介した他、感謝状の贈呈や会食が行われ、発団20年を祝いました。

1_かかし作りコンテストでは力作が並んだ　2_楽しそうにかかしを作る参加者　3_泥だらけになって田植えを頑張った子どもたち　4_棚田オーナーの皆さん。棚田１枚を、仲間と協力して植えていた

今年も始まった泉谷の米作り　棚田オーナーが田植えとかかしコンテスト

稲作体験を通じて都市との交流を図り、地域を活性化することを目的とした「棚田オーナー制度」（泉谷地区棚田を守る会主催、上岡満榮会長）が今年も始まり、15組のオーナーが、棚田での米作りを体験しています。

５月27日には、最初の活動となる田植えが行われ、13組45人が参加。各オーナーと仲間の皆さんが、任された棚田に次々と苗を植えていきました。家族３人で参加した樋口憲一さん＝松山市＝は「いろいろな田植えイベントに参加しているけれど、泉谷の棚田は格別。空気がおいしく、癒される」と爽やかな汗を流していました。

６月24日に行われたのは「第６回泉谷かかし作りコンテスト」。棚田オーナーなど12組・33人が参加し、早朝から田んぼの草取りをした後、かかし作りに挑戦しました。作品は年々レベルアップしていて、中には顔やイメージ図などを事前に準備してくる人も――。髙岡京子さん＝松山市＝は「今朝の４時まで顔や手などの準備をしていた。棚田の景観に合う、明るく優しいかかしになった」と出来上がりに満足していました。

FROM ME TO YOU

みんなでつないでリレーエッセイ

「おいしい笑顔のために」

服部　理恵（りえ）さん（36）
＝田中＝

12年前、夫婦でエコファームうちこに就職し、農業の勉強をしました。そして6年前からは独立して、夫婦でイチゴを作っています。農地を借りて造成し、業者さんと一緒にハウスやイチゴ栽培の設備を作りました。業者さんの仕事を一から手伝えることはめったにないので、とてもいい経験になりました。

イチゴの収穫時期は11月～6月頃です。1年目は準備などのため、収穫を始められたのは1月頃。3月には順調に収穫量が増えました。収穫量が増えてくると新規就農者が悩むのは、販売先を見つけることです。出荷場所がないと収穫できたイチゴを余らせてしまいます。幸いなことに主人が所属していた青年農業者協議会の縁で、新しい販売先に出会うことができました。

2年目からは11月に収穫ができるようになりました。暗いうちから収穫を始め、忙しいときは夜中から主人が収穫します。収穫し、夫婦でパック詰めをし、私が松山まで出荷に行くという日々が6月頃まで続きます。収穫期が終わればすぐにハウスの片づけ、次のシーズンの苗の準備など、休みのない仕事です。

それでも頑張ろうと思えるのは、うちのイチゴを待っていてくれる人がいるから。笑顔で「おいしい」と言ってくれるからです。今シーズンの収穫は終わりましたが、次のシーズンに向けての準備はもう始まっています。まだまだ勉強中の新米農家ですが、試行錯誤しながらもっとたくさんの人に、笑顔でおいしいと言ってもらえるように、夫婦で頑張っていきたいです。

▼次は、清水亮太さん＝松尾＝にお願いします。

わが家の一皿

SPECIAL DISH

「3色野菜のさっぱり合え」

●作った人

大塚マサ子さん
＝内子3＝

●材料（4人分）

Ⓐ昆布だし大さじ3、酢大さじ2、薄口しょうゆ大さじ1、みりん大さじ1／長芋250グラム／キュウリ2本／ニンジン80グラム／すりごま適量／刻みのり適量

●作り方

①Ⓐを鍋に入れて一煮立ちさせた後、冷ます／②長芋の皮をむき、長さ5センチのせん切りにして、酢水に漬ける／③キュウリは皮ごと、ニンジンは皮をむき、長さ5センチのせん切りにする／④長芋・キュウリ・ニンジンを合わせて器に盛り付け、①を注ぎ入れ、すりごま・刻みのりをかけて完成

HAPPY BIRTHDAY

おめでとう　はじめてのバースデー

7月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

守田　依千乃（いちの）ちゃん　上村

いつもニコニコ笑顔♡　のごきげんさん☆　お兄ちゃん大好き♡

髙本　夏帆（かほ）ちゃん　本町2

わんぱくガール真っ盛り♡　わが家のアイドルです☆

橋本　瑛太（えいた）くん　岡第2

毎食バナナを食べているよ。いっぱい歩いて探検するぞ！

髙橋　一樹（かずき）くん　内子12

僕はみかんが大好きです。たくさん食べて大きくなるぞ！

尾花　健介（けんすけ）くん　上町

お姉ちゃん、お兄ちゃんと早く一緒に遊びたいな☆

永見　鈴夏（すずか）ちゃん　内子20

お外が大好き☆　早くパパとママと手をつないでお散歩したいな♡

東　ゆうちゃん　古田

ジィジー！　バァバ！　アンパンマン！　だーい好き♡

「はじめてのバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月上旬にお送りしています。
ぜひ、応募してください。

山上　幸杜（ゆきと）くん　柿原

元気いっぱい、遊ぶこと大好き！　ねぇねたちと走り回るぞ！

古野　陽菜（ひな）ちゃん　日之地

パパ大好き♡　愛嬌があって、笑顔最高！　わが家の宝物です。

真の最強を目指す極真空手

極真空手「戸田道場」内子道場

愛媛県内に18カ所の道場を有する、極真空手「戸田道場」は今年4月、内子交番の道場を借りて「内子道場」を開きました。代表師範を務める戸田美智男（みちお）さん＝松山市＝は、大洲警察署で生活安全課長や署長を歴任した元警察官です。「青少年の非行とたくさん向き合ってきたので、礼節を重んじる空手で健全育成を図りたい」と話す戸田さん。「極真空手は、真の最強を目指している。ただ強さを求めるのではなく、心と体を鍛えて立派な大人に成長してほしい」と道場が大切にしていることを教えてくれました。

内子道場の指導を任されている山岡忠徳（ただのり）さん＝大洲市＝は「内子道場はできたばかりで、まだ内子町からの入門生はいない。自分自身、空手を通じて礼儀作法を学ぶことができ、どんなことにも動じない精神力が身に付いた。内子町の皆さんも、私たちと一緒に真の強さを極めてみませんか」と呼びかけました。興味のある人はご連絡ください。
（内子道場：山岡 ☎０９０（５１４２）７８２８）

指導する山岡さん（後列左端）、代表師範の戸田さん（後列左から２番目）と、「押忍（おす）」の声で力強く構える道場生の皆さん。稽古は毎週金曜日午後７時から

TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

ハイキングのススメ

アリゾナ州セドナの砂岩の上で撮影

FROM AROUND THE WORLD

HELLO!!!

外国語指導助手
タニア・カトビ
Tania Katbi

私はハイキングやアウトドアが好きです。人は快適で安全に過ごしたいと思うものですが、ハイキングはつらい思いをすることもあれば、危険とも隣合わせです。正直、私もつらく感じることはあります。屋久島の縄文杉まで登ったときは強風で寒さも厳しく、雪もちらついていました。準備不足で手袋をしていない私の手は膨らみ、かじかんでいました。とても時間が長く感じました。何度も諦めようと思いましたが、歩ききったときには、喜びのあまり大きな声で叫びました。世界で最も古く偉大な縄文杉を見ると、大変だったことが報われました。このような体験ができることが、私がハイキングやアウトドアを好きな理由です。

高い山であろうと森の小道であろうと、ハイキングの後に味わう達成感が好きです。頑張った後には、美しい景色に出会えるものです。また、ハイキング中の私の頭はさえています。鳥の鳴き声や木が風に揺れる音、土の匂い――。感覚の全てが研ぎ澄まされ、心と体が一体となったように感じます。仕事で体を動かす機会は少ないですが、私たちの体は本来もっと活発に動かして、いろんなことに挑戦できるはずです。外に出ることは、体が本来果たすべきことを呼び覚ましてくれます。ハイキングやアウトドアは、心にも体にもいいことです。そして、セラピーを受けたりいろんな健康法を試したりするよりも、断然お得ですよ。

SAVE THE EARTH

くらしのエコロジー

「うちエコ診断会」を開催します

愛媛県地球温暖化防止活動推進センターが行う「うちエコ診断会」では、うちエコ診断士が専用のソフトを使って、皆さんの家庭の光熱費やCO_2排出量などを「見える化」します。結果を基に、それぞれの家庭に合った省エネ対策を無料で提案します。この機会に、地球と家計に優しい生活を始めてみませんか。

《うちエコ診断会》

●**日時**　①7月19日（木）午前10時30分～午後3時30分／②8月8日（水）午前10時～午後4時

●**場所**　①本庁／②内子分庁、小田支所

●**申込方法**　氏名・連絡先・希望日時をお知らせください。後日、診断時間の詳細をご連絡します。

●**申込期限**　①7月13日（金）／②8月3日（金）

※先着16人程度。②は、内子分庁と小田支所各先着8人程度

●**特典**　協力店で省エネ対象家電に使える3ポイント割引券と、図書カード（500円分）をプレゼント。ポイント制度の詳細は、愛媛県のホームページをご覧ください。

www.pref.ehime.jp/h15600/coolchoice/co2co2.html

【申込・問い合わせ】

環境政策室

☎0893（44）6159

FAX 0893（43）1912

✉kankyo-seisaku@town.uchiko.ehime.jp

VOICE

まちの声

防犯灯の設置について

□灯りが無く、夜になるととても暗い道があります。危険なので、防犯灯を設置してもらえませんか。（40代女性）

■防犯灯の設置を希望する場合は、自治会長、区の代表者並びに地権者の連名で申請してください。設置費用は町が負担しますが、電気料金や維持・管理費は地域の負担になります。自治会や区でよく話し合ってから、申請してください。

【問い合わせ】

保健福祉課　福祉庶務係

☎0893（44）6154

Q 広報クイズ

「広報うちこ」7月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

①内子町国際交流協会夏休み特別企画「○○○○○○●○」を知ろう

②イベント参加の際は、ぜひお立ち寄りを「○○○○●○○○○○」の開館時間を延長します

③優しい薬剤師になりたい大瀬小学校「○○○○●○○」くん

④補助金を活用して、トイレや風呂など屋内の水回りを「○○○○●」しよう

⑤一次試験は9月16日。平成30年度内子町「●○○○○○○○○○○○」

応募方法：

ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。

宛て先：〒795－0392

内子町役場　総務課　広報・広聴係

締め切り：7月31日（消印有効）

当選者発表：「広報うちこ」9月号

●5月号当選者の皆さん

答え「たこがっせん」　正解数35

- 大本　義男さん　（内子18第2）
- 田中　心愛さん　（内子8）
- 浜田　好恵さん　（田中）
- 篠﨑　春恵さん　（和田）
- 峯下　咲貴さん　（和田）
- 上野　正子さん　（岡第2）
- 西岡　幸子さん　（東沖）
- 吉川　晃　さん　（上川西）
- 錦織　花歩さん　（兵庫県）
- 成島　智浩さん　（静岡県）

図書館へ行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子３４２７番地
☎ 0893（44）4198
http://www.town.uchiko.ehime.jp/library/
開館時間：
午前９時30分～午後６時
休館日：月曜日・月末整理日・年末年始

●第11回夏休み読書マラソンに挑戦しよう

夏休み読書マラソンを内子、五十崎、小田の図書館で行います。今年度から高校生も参加できます。町内在住で町外の高校へ通う高校生は、各館のいずれかで申込み手続きが必要です。

▽**期間**　7月21日（土）～8月31日（金）

※8月31日（金）は内子図書情報館は休館日です。

※各学校の図書室や家にある本も冊数に入れて構いません。

▽**目標冊数**

・小学1～3年生　40冊
・小学4～6年生　30冊
・中学生・高校生　10冊

※目標を達成した人には、賞状と記念品を贈ります。

●7月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家③》
▽油絵二人展（山岡丸子（まるこ）さん、横田ヨシ子さん）

［おはなし会］
▽土曜日・午後2時～
7月7日　むしこまど
14日　むしこまど
21日　むしこまど
28日　どんぐり会

［文学講座］
▽7月21日（土）午前10時～
▽内容「古典をひもとき人生を考える」
▽講師　村山洋子（ようこ）さん

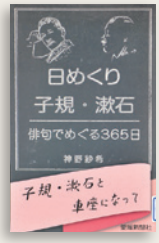
新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書

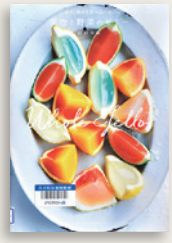
ぼくたちのためのレシピノート
森園ことり／著

人付き合いの苦手な大学生・広夢の前に現れた、明るく無邪気な隣人とその恋人。彼らと過ごすうち、広夢の日常は色付いていくが……



日めくり子規・漱石
神野紗希／著

互いに創作を通じて友情を深めた子規と漱石。２人の俳句を中心に、彼らに関わる人物の俳句も交えて１日１句、日めくり風に解説



果物と野菜のゼリー
袴田尚弥／著

見た目も美しく、食べても美味しいゼリー。季節ごとの果物や野菜を使ったゼリーのレシピ集。前菜として楽しめるゼリーなども紹介

♥児童図書

See you later, Alligator !
Annie Kubler／著

性格が正反対なクロコダイルとアリゲーターの２匹のワニが繰り広げる、おもしろおかしいストーリー。リズミカルで読みやすい英語絵本（CD付）

あつまれ！げんキッズ０さい
成田奈緒子／監修

０歳の幼児が楽しめるしかけや歌、スキンシップの仕方などを紹介。ママ・パパに触れ合いながら、子どもの好奇心を刺激する絵本

猫の楽園
エミール・ゾラ／作

エミール・ゾラは、19世紀後半のフランス文学を代表する作家です。全７編の短編を収録しており、彼の多様な作風に触れられる一冊

UTIA Uchiko Town International Association
内子町国際交流協会の情報誌「ゆうてぃあ」

事務局　内子分庁３階
☎ 0893（44）2114
fax0893（44）6137
http://utia.jp/

VOL.207

夏休み特別企画
ハワイの生活を知ろう

●**日時**　７月23日（月）
午前10時～正午
●**場所**　六日市自治会館
●**対象**　小学１～６年生
●**定員**　25人程度
●**参加費**　200円
●**申込期限**　７月13日（金）

ハワイの文化やハワイ語、学校生活の様子などを教えたり、フラダンスを一緒に踊ったりします。私たちと一緒にハワイについて学びませんか。

講師はハワイからインターン生で来県中のターシャさん（左）とカイラさん（右）

子どもフェスティバルに参加しました

「第19回内子町子どもフェスティバル」が5月19日、内子運動公園で開かれ、当協会はフェイスペインティングのブースを作って参加しました。

ブースに駆け付けてくれたのは、外国語指導助手のデリアナさんとタニアさん、国際交流員のドレーンさん、海外派遣事業のOGの皆さんなど。特別な絵の具を使って、子どもたちのかわいらしい頬や手にハートやクローバーなどの絵を描いていました。

今年も小さな子から小学生まで、たくさんの子どもたちが遊びに来てくれて、笑顔をいっぱい見ることができました。協会のブースに足を運んでくれた皆さん、そしてボランティアとしてお手伝いしてくれた皆さん、ありがとうございました。

1_クローバーの絵を描くデリアナさん　2_スタッフの皆さんと一緒に

30年度 内子町職員採用試験

●試験区分、採用予定人数など

区分	採用予定人数	職種別受験資格	職種別必要書類
一般行政職（初級）	6人	平成元年4月2日～13年4月1日に生まれた人	——
うち障がい者雇用	（うち1人）	身体障害者手帳1～4級の交付を受けている人で、自力で通勤でき、介護者なしに職務を遂行できる人。活字印刷文での出題や口頭での面接試験に対応できる人	身体障害者手帳の写し
一般行政職（初級社会人枠）	1人	昭和54年4月2日～平成元年4月1日に生まれた人	——
保育士	4人	昭和54年4月2日以降に生まれた人。保育士資格と幼稚園教諭免許の両方を有する人、または31年3月末日までに取得見込みの人	保育士資格と幼稚園教諭免許両方の写し、または取得見込み証明書
建築士	1人	昭和54年4月2日以降に生まれた人。1級または2級建築士免許を有する人	1級または2級建築士免許の写し
調理師	1人	昭和44年4月2日以降に生まれた人。調理師免許所有者で、調理業務の実務経験が、31年3月31日現在で、5年以上ある人	調理師免許の写し

先輩インタビュー

高校を卒業してすぐ就職したので、１年目は大変でした。でも優しい先輩や上司に助けてもらいながら、安心して働けています。職場は思っていたよりも堅くなく、女性や若い人も多いです。一つ一つの仕事が勉強になり、自分のためにもなるので、やりがいを感じています。

西岡　成美（なるみ）さん（26年入庁）

育ててもらった地域に恩返しがしたいと思い、内子町職員になりました。小さな町だからこそ、職員一人の役割が大きく、やりがいを感じています。今は移住支援の仕事をしていて、移住者の視点から新たな町の魅力を知ることが多いです。素敵な町で働けることを誇りに思います。

室岡　康平（こうへい）さん（28年入庁）

《一次試験》

▶期日　９月16日（日）

▶場所　内子町民会館

《応募受付期間》

７月５日（木）～８月６日（月）

（平日の午前８時30分～午後５時15分）

※郵送の場合は、封筒表面に「受験申込書在中」と朱書きしてください。（８月６日消印有効）

※詳しくは申込者に通知します。９月３日（月）までに通知が届かない場合はご連絡ください。

【応募・問い合わせ】　総務課　人事・給与係
〒795―0392　内子町平岡甲168番地
☎０８９３（４４）６１５０

●共通受験資格
①日本国籍を有する人
②採用と同時に内子町に住民登録し、将来にわたって町内に居住する意志のある人
③地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

●一次試験について
▷内容　一般教養・社会人基礎試験・専門試験・作文・適性検査など
※職種によって試験の内容が異なります。
※一次試験合格者は後日、指定する期日までに健康診断書の提出が必要です。

●二次試験
▷期日　10月中旬～下旬
▷内容　政策提案プレゼンテーション、面接など

●採用予定日
31年４月１日（条件付き採用期間６カ月）

●給与など
▷一般行政職（高校卒）初任給14万7,100円以上
※初任給は最終学歴や職歴などに応じて決定。
※各種手当あり。

●共通応募書類
申込書、履歴書、最終学校卒業（見込み）証明書

●申込書・履歴書の取得方法
①総務課人事・給与係で取得
②内子町ホームページからダウンロード
http://www.town.uchiko.ehime.jp/
③郵便請求
封筒の表面に「受験申込用紙請求」と朱書きし、「職員採用試験申込用紙等請求」と書いた用紙に氏名・住所・連絡先（電話番号など）を記し、120円分の切手を同封して送付してください。

●その他
詳細は募集要項をご確認ください。要項は総務課人事・給与係の窓口、ホームページでご覧になれます。

内子町では、町に力を与えてくれる、元気でやる気のあるフレッシュな人材を求めています。
役場の仕事は多様で、その全てが住民の皆さんとつながります。私たちと一緒に、内子町を盛り上げましょう。

イベント参加の際は、ぜひお立ち寄りを
伝統文化施設の開館時間を延長します

7月に開かれるイベントに合わせて、各伝統文化施設の営業時間を延長します。

夏に帰省する家族や親族、友人にご案内ください。

●延長実施日

▽7月7日（土）　100円商店街
▽7月14日（土）　内子夏祭り
▽7月21日（土）　内子夜市

●閉館時間　午後7時（入場は午後6時30分まで）

※通常の開館時間は、午後5時（入場は午後4時30分）まで。

●対象施設　内子座／木蝋資料館上芳我邸／商いと暮らしの博物館

【問い合わせ】
町並・地域振興課　伝統文化施設係（内子分庁内）
☎0893（44）2118

子育てママの心に響く講演会

「特別支援教育セミナー」は、内子町特別支援連携協議会が主催する研修会です。

発達障がい支援の草分け的存在である、高山恵子（けいこ）さんをお迎えして、楽しい講演を聞きます。ぜひお越しください。

●日時　8月3日（金）　午後1時30分～3時30分

●場所　共生館

●内容
▽講演　「『気になる子の理解と支援』～能力を最大限引き出すために大人ができること～」
▽講師　高山　恵子さん（NPO法人えじそんくらぶ代表）

●参加費　無料

●申込期限　7月20日（金）

※どなたでも参加できます。電話でお申し込みください。

【申込・問い合わせ】
内子町教育委員会　発達支援センター（内子分庁内）
☎0893（23）9255

各種福祉手当の制度をご存じですか

☑児童手当

●手当額（児童1人当たり月額）
▷3歳未満　1万5,000円
▷3歳～小学生　1万円（第3子以降は1万5,000円）
▷中学生　1万円

生まれた日の翌月から、中学校修了前の児童を養育している人に支給されます。

※所得制限を超えている場合は一律5,000円です。
※手当を受けている人は、毎年6月中に「現況届」を提出してください。引き続き受ける人で、手続きがまだの人は早急に提出してください。

☑特別児童扶養手当

●手当額（児童1人当たり月額）
▷1級　5万1,700円
▷2級　3万4,430円

中度以上の障がいのある児童（20歳未満）を家庭で養育している人に支給されます。

☑障害児福祉手当

●手当額（児童1人当たり月額）　1万4,650円

重度の障がいがあるため、日常生活で常に介護を必要とする20歳未満の人に支給されます。

☑特別障害者手当

●手当額（1人当たり月額）　2万6,940円

重度の障がいがあり、日常生活で常に特別な介護を必要とする在宅の20歳以上の人に支給されます。

☑児童扶養手当

●手当額（月額）　1万30円～4万2,500円

父母の離婚などで、父（母）と生活を共にできない児童の母（父）、または父母に代わって児童を養育している人に支給されます。

※金額は所得で決定。該当しない場合もあります。

【申請・問い合わせ】
保健福祉課
☎0893（44）6154

木蝋クレヨンでエコバッグづくり
木蝋資料館上芳我邸の夏休み体験講座

木蝋の作り方や用途の広さを、子どもたちと学ぶ体験講座を開きます。木蝋からクレヨンを作って、そのクレヨンでオリジナルエコバッグを作ります。

木蝋クレヨンでお絵かき

●**日時**　8月4日（土）
午前10時～正午
●**場所**　木蝋資料館上芳我邸
●**参加費**　1000円
●**定員**　10人
※先着順です。電話でお申し込みください。
●**対象**　小学生以上
【申込・問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎0893（44）5212

町営住宅の入居者を募集します

●**住宅の規格・家賃など**
《新中組団地102号（小田地区）》
▽住所　寺村1097番地
▽構造　木造平屋・H27建
▽面積他　54・78㎡、2DK
▽家賃（月額）　1万3900円～
別に共益費が必要
※オール電化・駐車場あり

●**入居資格**　次の(1)～(4)を満たす人　(1)自らが居住する単身者／(2)現に住宅に困窮していることが明らかな人／(3)月額所得が15万8000円以下／(4)暴力団関係者でないこと

●**共通事項**
・入居時には敷金（家賃3カ月分）が必要
・家賃は入居者の収入で決定

●**申込方法**　入居者申込書を建設デザイン課に提出

●**申込期限**　7月20日（金）
※申込多数の場合は抽選します。
※申込書は建設デザイン課・内子分庁・小田支所にあります。

【申込・問い合わせ】
建設デザイン課　管理係
☎0893（44）6157

コラム＊ねんきん瓦版

30年度の免除・猶予の申請は7月から

30年4月から31年3月までの国民年金保険料は、月額1万6,340円です。

経済的な理由などで保険料を納めることが難しい場合は、納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「保険料納付猶予制度」をご利用ください。

●申請は原則として毎年度必要です

30年度（30年7月～31年6月）の申請は7月1日から受け付けています。29年度中に制度を利用した人で、30年度も継続を希望する場合は、再度申請が必要になりますので手続きをお願いします。

●保険料免除制度とは

所得が少ない場合や失業した場合など、本人と世帯主、配偶者の前年度の所得が一定額より少なく、保険料を納めることが経済的に困難なときは、保険料の納付が免除されることがあります。本人の申請が必要です。免除される額は、全額・4分の3・半額・4分の1の4種類です。

●保険料納付猶予制度とは

本人の年齢が50歳未満で、本人・配偶者の前年度所得が一定額以下の場合には、保険料の納付が猶予されます。利用には本人の申請が必要です。

●保険料の未納に注意

保険料を未納のままにしておくと、老齢基礎年金を将来的に受けられない場合や、障がいや死亡などの不慮の事態が起きたとき、「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」が受けられない場合があります。未納にならないよう、免除・猶予などの申請をしましょう。

【問い合わせ】
住民課　国民年金係
☎0893（44）6152

合併処理浄化槽を設置するときは設置費用の一部を補助します

新築の際に合併処理浄化槽を設置したり、くみ取り式トイレや単独浄化槽から転換したりする場合に、その費用の一部を補助します。

●補助金の例（限度額）

▽新築設置（5人槽）の場合＝33万2000円

▽転換設置（5人槽）の場合＝40万円

※人槽区分により異なります。

※個人で営業する店舗の合併処理浄化槽について、50人槽以下のものは補助対象となります。

●申込方法　あらかじめ、「合併処理浄化槽設置要望書」を提出してください。（要望書は下水道係にあります）

【申込・問い合わせ】

建設デザイン課

上下水道対策班　下水道係

☎0893（44）6158

補助金を活用して、トイレや風呂など屋内の水回りをリフォームしよう

下水道や合併処理浄化槽の普及率向上と、町内業者の利用による経済活性化を目的に、「内子町住環境整備促進事業補助金」を交付します。

●対象　下水道や合併処理浄化槽に接続するために、トイレ改修を主とした水回りの屋内改修工事で、費用が消費税込みで30万円以上のもの

※新築は対象外です。他の制度で補助対象になる部分は除きます。

●補助の要件　建物の所有者または占有者が、町内に事業所を置く建築業者に施工を依頼すること

※下水道を接続する場合は、町が指定する工事業者に依頼。

●補助金の額　対象工事費の10分の3以内（上限20万円）

●実施期間　33年度まで

【申込・問い合わせ】

建設デザイン課

上下水道対策班　下水道係

☎0893（44）6158

私有地の道路沿いにある樹木、適正に管理できていますか

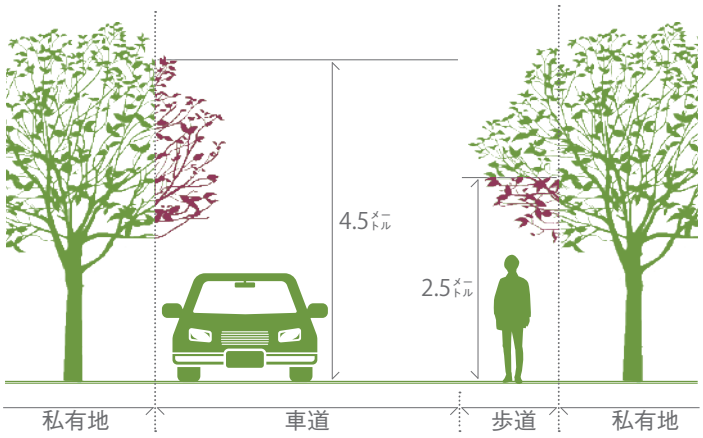
私有地の道路沿いにある樹木は、適正に管理しないと歩行者や通行車両の事故につながる恐れがあります。

事故を防止するために、倒木の恐れや枝の張りだしがある場合は、土地の所有者が伐採や枝払いをしてください。倒木や枝の落下が原因で歩行者がけがをしたり車両が破損したりした場合は、樹木の所有者もしくは土地所有者が賠償責任を問われる可能性がありますので、樹木の適正な管理をお願いします。

《伐採・せん定の際の注意点》

▷電線や電話線がある場合は、事前に電気事業者、通信事業者へ相談してください。

▷道路上での作業は、道路の占用許可や使用許可の手続きが必要な場合があるため、役場へお問い合わせください。



※上図の赤い部分の木は建築限界を侵しています。

《建築限界とは》

自動車や歩行者の安全な通行を確保するために、樹木などが道路上に入ってはいけない空間を「建築限界」といいます。高さは車道が4.5㍍、歩道が2.5㍍です。

【問い合わせ】

建設デザイン課　管理係

☎0893（44）6157

内子の夏祭り

summer festival
2018 in uchiko

内子商店街イベント　7月7日、14日、21日（土）

●場所　内子町本町商店街
●各イベントの日時
《100円商店街》
▽日時　7日（雨天決行）
午後6時30分～
《内子夏まつり》
▽日時　14日、午前10時～
※雨天時は15日（日）に順延
《内子夜市》
▽日時　21日（雨天中止）
午後6時30分～
《各イベントの共通事項》
※交通規制の時間と区間は内子町観光サイト「内子さんぽ」でご確認ください。
http://www.we-love-uchiko.jp/
【問い合わせ】
内子まちづくり商店街協同組合
☎0893（44）2066

7月28日（土）　小田燈籠まつり

●場所　小田中央商店街
●主な催し
▽午後4時～　屋台村
▽午後7時～　大絵燈籠、練り歩き　他
▽午後8時～約1000個の灯籠流し（予定）
●交通規制　小田中央商店街を午後6時30分～9時30分まで
※雨天時は29日（日）に順延
【主催・問い合わせ】
小田燈籠まつり実行委員会（小田支所事務局）
☎0892（52）3111

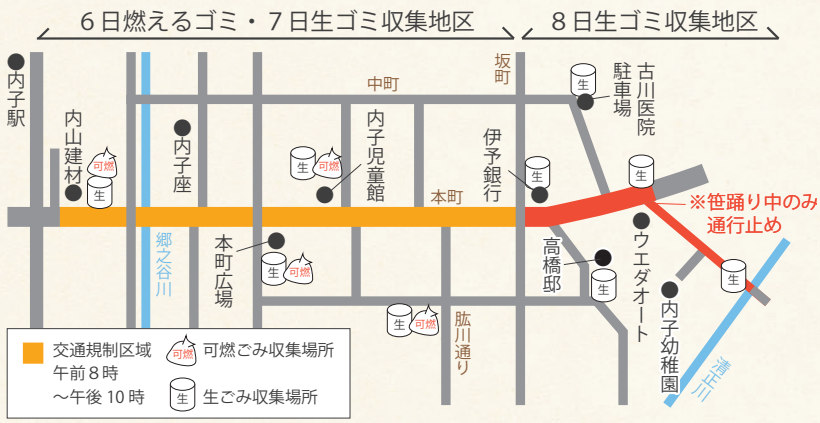
内子笹まつり　8月6日（月）7日（火）

●場所　内子本町商店街
●主な催し（協賛含む）
▽6日
笹飾りコンクール、トランペット鼓笛隊　他
▽7日
笹踊りコンクール　他
※雨天時は8日（水）に延期
●交通規制　時間・場所は下図のとおり
【主催・問い合わせ】
内子笹まつり実行委員会
☎0893（44）2066
【ごみに関する問い合わせ】
内子町役場　環境政策室
☎0893（44）6159

ごみ収集と交通規制

6～8日の3日間は右図のようにゴミ収集場所が変わります。

交通規制は6日または7日が雨で終日中止の場合は延期になり、8日に実施します。時間は午前8時～午後10時です。



催し

「第12回内子町カラオケ発表会」のご案内

町内カラオケグループの皆さんが、自慢の歌声を披露します。ぜひご来場ください。

●**日時**　7月8日（日）正午～

●**場所**　共生館

●**入場料**　無料

●**主催**　内子町文化協会

【問い合わせ】

内子町教育委員会（内子分庁内）自治・学習課　生涯学習係

☎0893（44）2114

内子町文化協会内子支部「夏祭り美術展」

内子商店街の夏祭りに合わせて、美術展を開きます。どちらの会場も無料なので、ぜひお越しください。

《内子町ビジターセンター》

●**日時**　7月13日（金）～18日（水）
午前9時～午後5時30分
※14日は午後9時まで

《文化交流ヴィラ「高橋邸」》

●**日時**　7月14日（土）正午～午後5時／16日（月）午前9時～午後5時

【問い合わせ】

内子自治センター

☎0893（44）3073

気軽にコミュニティ・カレッジin内子のお誘い

●**日時**　7月26日（木）
午後7時～

●**場所**　畑中自治会館

●**テーマ**　「芭蕉和紙プロジェクトについて」

●**講師**　福垣内暁（さとる）さん（愛媛大学社会共創学部　産業イノベーション学科准教授）

●**内容**　芭蕉和紙は南予地方に植生する、芭蕉の茎の繊維から開発された和紙。芭蕉和紙ができるまでの研究と今後の活動を紹介

●**対象**　高校生以上
※町内外を問わず、どなたでも受講できます。

●**受講料**　500円

●**主催**　愛媛大学社会共創学部、内子町教育委員会他

【問い合わせ】

内子町教育委員会（内子分庁内）自治・学習課　自治振興係

☎0893（44）2114

宝くじ文化公演

前進座「柳橋物語」

劇団前進座の公演を行います。江戸庶民の恋と人情を描いた山本周五郎（しゅうごろう）の名作です。ぜひご覧ください。

●**公演日時**　9月29日（土）午後3時～（開場午後2時30分）

●**場所**　内子座

●**チケット**　指定席2,000円（当日2,500円）
自由席1,500円（当日2,000円）
※宝くじの助成で特別料金になっています。

●**出演者**　おせん／今村文美（あやみ）、おもん／浜名美貴（みき）　他

●**一般販売**　7月9日（月）8時30分～

【申込・問い合わせ】

町並・地域振興課（内子分庁内）

☎0893（44）2118

◀公演のポスター

大洲地区広域消防事務組合

消防職員募集

●**採用予定人員**　２人程度

●**受験資格**　次の⑴～⑸の全てに該当する人

⑴平成６年４月２日以降に生まれた人で、大学・短期大学または高等学校を卒業もしくは31年３月末までに卒業見込みの人

⑵日本の国籍を有する人

⑶採用後、大洲市・内子町のいずれかに居住可能な人

⑷両眼とも視力が0.7以上（矯正含む）である人

⑸聴力が左右正常である人

●**一次試験**

▷期日　９月16日（日）

▷場所　大洲市役所ほか

※一次試験合格者に二次試験の詳細を通知します。

●**受付期間**　７月２日（月）～８月３日（金）

※受験申込書は大洲地区広域消防事務組合消防本部または内子消防署にあります。

●**その他**　詳しくは、地区回覧の「平成30年度大洲地区広域消防事務組合消防職員採用試験案内」をご確認ください。

【問い合わせ】
大洲地区広域消防事務組合
消防本部総務課
☎０８９３（２４）２６６６
http://ozu119.jp/

夏休みに地域文化を体験して楽しもう

親子で参加できる「子ども文化体験教室」を開きます。

●**日時**　７月28日（土）
午前９時～午後４時

●**場所**　共生館

●**内容／開始時間**

▽押し花アート　四季折々の花を額に入れて、写真立てを作ろう／随時

▽剣詩舞　衣装試着、舞の練習／午前９時・午後１時

▽版画　シルクスクリーンという手法で版画を作ろう／午前９時

▽写真撮影　屋外で写真撮影を体験／午前９時・10時30分、午後１時・２時30分

▽貝殻アート・スパイスロープ　貝殻を使った飾り物や、食材にも使える吊るし飾りを作ろう／随時

●**対象**　小学生

●**入場料**　無料

●**主催**　内子町文化協会

【問い合わせ】
内子町教育委員会（内子分庁内）
自治・学習課　生涯学習係
☎０８９３（４４）２１１４

うちこ福祉館の行事案内

《健康講座（調理実習と講話）》

●**日時**　７月31日（火）
午前９時30分～

●**場所**　うちこ福祉館

●**内容**　「体調回復料理」／「夏バテ・脱水症を改善しよう」

●**定員**　15人（先着順）

●**参加費**　３００円

●**持参品**　エプロン、頭巾

《わいわい喫茶》

●**日時**　８月６日（月）
午後１時～４時30分

●**場所**　うちこ福祉館

●**参加費**　無料

【申込・問い合わせ】
うちこ福祉館
☎０８９３（４４）３４１０

小田深山の「夏山ネイチャーキャンプ」

●**実施期間**　７月31日（火）～８月５日（日）５泊６日

●**場所**　ソルファ・オダスキーゲレンデ

●**内容**　ハイキングや星空観察会など、小田深山の自然環境を活かした体験プログラム

●**参加費**　３万６５００円
※兄弟で参加する場合は１人３万４０００円

●**定員**　30人

●**申込期限**　７月20日（金）

【主催・申込・問い合わせ】
ソルファ・オダスキーゲレンデ
☎０８９２（５２）３２３２

小田深山の自然素材でネイチャーゲーム

催し

「弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中」

「弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中」の一場面

NHK番組で人気を博した「ひょっこりひょうたん島」を作った人形劇団ひとみ座の公演を行います。「東海道中膝栗毛」の弥次さん喜多さんの珍道中を描いた作品です。

●**公演日時**　10月7日（日）午後1時30分～（開場午後1時）
●**場所**　内子座
●**一般発売**　7月19日（木）午前8時30分～
●**入場料**
全席自由　大人　2000円
18歳以下　500円
親子券　2000円（大人1人につき18歳以下1人が入れます。）

【申込・問い合わせ】
町並・地域振興課（内子分庁内）
☎0893（44）2118

「立川志の輔独演会」チケットを先行販売

今回で内子座公演4回目となる「立川志の輔独演会」。大好評のため、内子町民の皆さんにチケットの先行販売を行います。

●**公演日時**　10月8日（月）午後3時～
●**場所**　内子座
●**入場料**　全席指定5000円
※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

《発売開始日》
●**町民先行発売**　7月20日（金）午前9時～午後5時
※1人につき、2枚まで販売します。
※100枚限定です。
●**販売場所**　内子分庁2階町並地域振興課
●**その他**　内子町民であることを証明できるもの（運転免許証や健康保険証など）を持参
※内子座友の会の先行発売は、7月11日（水）、一般発売は、7月23日（月）午前8時30分から行います。
※内子座友の会（年会費1000円）入会を希望する人は、お問い合わせください。

【申込・問い合わせ】
町並・地域振興課（内子分庁内）
☎0893（44）2118

お知らせ

夏はみんなで出掛けて「クールシェア」しよう

右のポスターがクールシェアスポットの目印。7～9月の期間中、協力店が無料のイベントを開催したり、来場者に期間限定の割引きをしたりするなどのキャンペーンを実施します。

電力需要が増加する夏は家のエアコンを消して、家族や友人と一緒にクールシェアスポットに集まって、エネルギーを節約しましょう。

【問い合わせ】
県環境政策課温暖化対策グループ
☎089（912）2349

サマージャンボ7億円
（1等5億円・前後賞各1億円合わせて）
サマージャンボミニ7,000万円
（1等5千万円・前後賞各1千万円合わせて）
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
7月9日（月）2種類同時発売！
発売期間 7/9（月）～8/3（金）
抽せん日 8/14（火）
公益財団法人 愛媛県市町振興協会
各1枚 300円

消防署からのお知らせ「熱中症を予防しよう」

熱中症は気温や湿度、過剰な運動や体調不良など、さまざまな条件が重なることで、体の調整機能が崩れて発症します。

体が暑さに慣れてない梅雨明けの時期や、高温多湿の室内でも発症します。子どもや高齢者は特に注意が必要です。

熱中症予防の正しい知識を身につけ、暑い夏に備えましょう。

●熱中症予防のポイント

- 衣服の工夫で暑さを調整する
- 日差しを避ける
- 水分や塩分をこまめに補給する
- 室内を涼しくする
- 冷却グッズを身につける

【問い合わせ】

内子消防署本署

☎0893（43）0119

内子運動公園プールがリニューアルオープン

「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」の水泳競技で使用したプール資材で新しくなった、内子運動公園プールが開園します。

●開園期間　7月14日（土）～8月19日（日）

●時間　午前10時～午後5時

※7月14日（土）は午後1時～5時

※悪天候などにより臨時に閉鎖することがあります。

●料金　無料

●各プールの利用について

▽円形プール　小学3年生以下は保護者が付き添い、監視してください。

※中学生以上で、付き添い以外の人は利用できません。

▽50メートルプール　身長130センチ未満で小学3年生以下は保護者が付き添い、監視してください。

●その他　注意事項や禁止事項を順守すること

【問い合わせ】

内子町教育委員会（内子分庁内）自治・学習課　社会体育係

☎0893（44）2114

▶リニューアルしたプール

正しい飲み方を知って、お酒と楽しく付き合おう

健康的な生活を送りながら、お酒を楽しむためには「正しいお酒の飲み方」と「適度な飲酒量」を身につけ、実践することが大切です。

●一日の適度な飲酒量

適度な飲酒は、1日の平均純アルコール摂取量が20㌘程度です。純アルコール20㌘の目安は「ビールなら中瓶1本(500ml)、ウイスキーならダブル1杯（60ml)、日本酒なら1合(180ml)」です。一般的に女性はアルコールの分解が遅く、臓器障害をおこしやすいので、この目安の2分の1から3分の2程度が適量です。

●正しいお酒の飲み方

㈶アルコール健康医学協会が、正しいお酒の飲み方とマナーを「適正飲酒の10か条」として標語にまとめているので、ご紹介します。

適正飲酒の10か条

1．談笑し 楽しく飲むのが基本です
2．食べながら 適量範囲でゆっくりと
3．強い酒 薄めて飲むのがオススメです
4．つくろうよ 週に二日は休肝日
5．やめようよ きりなく長い飲み続け
6．許さない 他人への無理強い・イッキ飲み
7．アルコール 薬と一緒は危険です
8．飲まないで 妊娠中と授乳期は
9．飲酒後の運動・入浴 要注意
10．肝臓など 定期検査を忘れずに

8 月の健康カレンダー

●成人保健

特定健診、肺レントゲン、腹部超音波検診、肝炎検診、がん検診（胃がん・大腸がん・前立腺がん）

日	受付時間	場所
19（日）	午前8時30分～11時	内子東自治センター

乳がん検診（マンモグラフィー）

日	受付時間	場所
2（木） 3（金） 6（月）	午前9時～11時30分 午後1時～ 3時30分	五十崎保健センター
7（火）	午前9時～11時30分	
20（月） 21（火）	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分	小田保健センター
22（水）	午前9時～11時30分	
23（木） 24（金） 27（月） 28（火） 29（水）	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分	内子保健センター

◎申し込みがまだで、健診を希望する人は地域医療・健康増進センターまでご連絡ください。

個別栄養相談（管理栄養士が個別に相談を受けます）

日	受付時間	場所	対象
22（水）	午前9時 ～正午	内子保健センター	食生活が気になる人

◎事前に電話予約が必要です。

●母子保健～すくすく子育て～

育児相談

日	受付時間	場所	対象
1（水）	午前9時30分 ～11時	五十崎保健センター	乳幼児
2（木）	午前9時30分 ～10時30分	小田保健センター	
6（月）	午前9時30分 ～11時	内子保健センター	

1歳6カ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
10（金）	午後1時 ～1時15分	内子保健センター	28年12月、29年1月生まれ

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
8（水）	午後1時 ～1時15分	内子保健センター	27年6月・7月生まれ

1歳Ｃｏｍｅかむ教室（虫歯予防教室）

日	受付時間	場所	対象
17（金）	午前9時30分 ～10時	内子保健センター	29年6月・7月生まれ

【問い合わせ】
地域医療・健康増進センター（保健センター）
☎０８９３（４４）６１５５

人のうごき（敬称略／5月6日～6月5日届出分）

●たかさご

谷本　正志
山崎　綾子

●うぶごえ ―♣男の子 ♥女の子―

♣大本　稜真（貴史・彩華）　内子17
♣松森　陽気（大亮・ひろか）　内子18第1
♥森田　彩絆（将慶・梨緒）　内子19第1
♥内海　瑛万（崇晴・歩）　内子19第2
♥緒方　菖（佑次・映里）　内子21
♥沖野　媛香（正二・祐希）　上町
♥藤田　琴華（直土・麻美）　上町
♣小野　蒼和（優樹・詩織）　西沖
♣山本　蒼也（康平・絵梨子）　宮原

●おくやみ

濵井　勉（84）内子5
森本サヨ子（67）内子11
西山　高貴（69）内子12
髙橋　忠雄（80）内子16
重岡　幸明（87）内子21
福本　朋子（44）内子21
宮岡　栄一（60）宿茂
井上　光江（90）本町1
福岡要三郎（90）鵜川
辰本　正俊（77）立川中央
沼井　久子（89）平野
宮内ウメカ（94）駄場
吉川登代志（87）上川西
横田政一郎（62）小田下

●まちの人口

30年6月1日現在
（　）内は前月比

・人口
16,758人（△7）
男性　8,013人（△7）
女性　8,745人（±0）
・世帯数
7,169戸（+2）

●まごころ銀行

皆様から寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。
内子町社会福祉協議会

福本　智之様（内子21）
井上　淳一様（本町1）
井上　隆一様（本村）
上中　昭様（吉野川）

8月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：9（木）・23（木）の午前10時～午後3時30分
場所：内子自治センター　※出張相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089（925）5110

●行政相談

日時：7（火）の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／林業センター
問い合わせ：総務課　☎0893（44）6150

●心配ごと相談

日時：7（火）の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会　☎0893（44）3820

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
5（日）	守口小児科（八幡浜市）	0894（24）7770
11（土）	大洲ななほしクリニック	0893（25）7710
12（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
19（日）	山下小児科（西予市）	0894（62）6801
26（日）	ごとう小児科（大洲市）	0893（23）0510

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター　☎0893（23）1156

診療科目	診療時間
内科	○平日・土曜日：午後8時～11時 ○日曜日・祝日：午前9時～午後6時

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が診察できます。

●救急病院

日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	加戸病院	0893（44）5500
木	日中：大洲記念病院	0893（25）2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894（22）3211
金・土・日	大洲中央病院	0893（24）4551

広報うちこ
UCHIKO
2018 July vol.249
⑦

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893(44)2111(代)／fax(44)4300
http://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp

内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893(44)2112(代)／fax(44)6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892(52)3111(代)／fax(52)2303

編集：広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。
きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK

住人十色

第109回

◎自慢のほだ場に案内してくれた宮岡さん。緩やかな斜面にほだ木が整然と並べられていた

いい仲間に恵まれて「農林水産大臣賞」
シイタケ産業に貢献して恩返ししたい

宮岡　正博（まさひろ）さん（63）＝下立山＝

「第60回愛媛県しいたけ共進会」の表彰式が5月24日、松山市で開かれ、宮岡正博さんが「ほだ木育成の部」で農林水産大臣賞を受賞しました。

宮岡さんは退職してからシイタケの生産を始め、今年で13年目。「どうせするなら、いい物を長く作りたい」と栽培設備などの整備に力を入れています。シイタケを育てる「ほだ場」は、暗過ぎても明る過ぎてもよくないので場所が大切。負担を軽減するために、「原木の搬入」や「収穫から乾燥までの動線」も工夫が必要です。宮岡さんは「先輩や指導員に教わりながら、上手な栽培方法や効率的な作業の仕方を実践したことが、評価につながった。受賞はいい仲間に恵まれたおかげ」と感謝します。

「シイタケは水や風を考えて作るもの」と言う宮岡さん。「農薬や肥料がいらないので、健康的で安心・安全な食品。木を使うことで山や水もきれいになる。その上、おいしいと食べてもらえる」と仕事のやりがいを語ります。「時代に合ったシイタケ栽培をして、重労働というイメージを変えれば、生産者の減少に歯止めが掛かると思う。今回の受賞を機に、もう一つ上を目指して頑張って、シイタケ産業に貢献したい」と意欲的でした。

編集幸記

▽全国広報コンクールの表彰式が6月1日、新潟市で開かれ、出席しました。受賞後の事例発表など貴重な経験をさせていただきました。全国の広報担当者が憧れる「銀杯」と表彰状を内子分庁に飾っていますので、ぜひ見に来てください（裕）

▽ありがたいことに、NHK番組「ひめポン！」で広報うちこが紹介されます。主役は「内子町役場で最もテレビ映えする男」こと、私（航）です。密着取材の様子は、7月11日放送予定です。ぜひご覧ください（航）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130